

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834



(1960年1月13日設立)

RI 会長方針



ロータリーに輝きを

2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

会 長 大森 眞一
 例 会 場 常陽銀行太田支店3F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 小塚 義清・草野 朋子

(先週例会) 2015年4月15日 NO. 40 (本日例会) 2015年4月22日例会 (通算NO. 2703)

本日のプログラム(4月22日)

- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ◎ 広報委員会担当卓話

◎ 会長タイム (大森会長)

こんにちは。今回は益子さんの工場にお邪魔しました。お米屋さん大変だというのが分かりました。美味しいお握りをありがとうございました。

過日の地区研修会で参加した分科会では「会員増強」が大きなテーマとなりました。現在、常陸太田では3名の退会者がありこのまま6月を迎えると地区内最大の退会者のクラブとなります。分科会では3名の退会者を出した状況を説明しなさいと突然の指名があり、大谷さんに助けをいただき恥をかかなくて済みました。地区会員増強担当の大谷さんには立場とはいえ嫌な役目をおしつけてしまい申し訳ありませんでした。

退会をしていく会員にはそれなりの理由がありドラマがあります。会長といえどもそれに押し入って強権を発するわけにはいきません。ただ一つ残念なのは、退会の理由が「一身上の理由」というだけで本当の理由が未だにわからないことです。これは会長に対する痛烈な批判であると受けとめ、今日まで自分に対する戒めと言いつけ、クラブ運営に今日まで勤めてきました。しかしながら、

過ぎたことを愚図愚図言っても始まりません。今年度の目標は「純増1名」としました。ここに至っては「4名」の増員はかなり難しいと思いますが、再度皆さんのお知り合いの方々に「ロータリークラブ」入会をアタックしてください。九回・ツアーアウトからでも得点することはできます。諦めないでください。「会員増強委員会」だけが担当ではありません。皆様ひとりひとりがもう一度本気になって対処してください。

しかし「誰でもよいから」とは言いません。今自分たちが「本気」で楽しんでいる「ロータリー」を伝え、地域に奉仕貢献する「常陸太田ロータリークラブ」の素晴らしさを伝えてください。会員増強には様々な方法がレクチャーされていますが、最も大事なことは「夢」「真実」を伝えることではないでしょうか。そして心底「ロータリー」に惚れてもらって入会していただきましょう。

◎ 幹事報告 (後藤幹事)

- ① 4/19(日)地区大会 日立シビックセンター かわねや木崎店 8:00出発。
- ② 本日例会終了後理事会開催

◎ 副幹事報告 (塩原吉博副幹事)

回覧…那珂湊・水戸クラブ会報、市報、「さくらまつり」茨城新聞広告、映画「天心」チケット

◎ 委員会報告

社会奉仕委員会 (多賀野委員長)

5/27(水)第9回チャリティゴルフ大会

金砂郷カントリークラブ

参加申込書と実行委員会編成表を配付しました。参加費用が7,000円と非常に安くなっていますので多くの参加メンバーを集めていただきたいと思えます。できれば申込書は集めた会員の方からFAXをお願いします。実行委員会は会員全員で編成されています。それぞれの担当部所をご確認の上ご協力をお願いします。

親睦友好活動委員会（岩間委員長）

4/22に予定しておりました親睦ゴルフは参加希望の方が少ないため、5月半ばに日程変更をさせていただきます。決まり次第再度ご案内します。

◎ 会報・雑誌委員会担当卓話（草野副委員長）

4月はロータリーの雑誌月間ということでお話をさせていただきます。今年度で雑誌月間はなくなるそうですが、代わりに「ロータリーの友月間」が始まるとのことです。2015年は2回この雑誌についての月間を体験するということだそうです。

“ロータリアンの義務”をご存知ですか？

1. 例会出席 2. 会費の納入 3. ロータリーの友の購読
実際私も“ロータリーの友”をあまり読んでいませんでした。週刊誌のように興味を引くような記事ではないけれども日本全国のロータリアンが、今、どのような思いで、どのような活動をしているのかの情報が詰まっています。皆さんの中にも例会に来るのがちょっと億劫になってきた人がいらっしゃると思います。健康上・仕事・ご家族等いろいろとご都合があると思いますが、その時にはまるっきりロータリーの世界から離れてしまうのではなく“友”にちょっとでも目を通していただければ、日本全国共通の情報をすることでロータリーへの共同意識を持って、また頑張れるのではないかと思います。“友”という雑誌の名前にもそんな思いが詰まっているのかなと思います。

先月の地区研修会で長年“友”の編集長をされている二神さん(築地RC)のお話を聞いて来ました。次年度倉沢ガバナーによる地区目標は「公共イメージと認知度の向上」で、どんなに良いことを行っても世間一般に知られていない、イメージがわからない、会員増強に繋がらなくなっているということで、“友”を活用して、会員も外部の人にも目を通してほしいとのことでした。二神さんは

“友”のど真ん中にある「Rotaryいま」というコラムを毎回書かれています。今月号は「ロータリーもネットで教育の時代に」というテーマです。読んでみてください。

4月号で一番心に響いた記事は前文化庁長官近藤誠一さんの講演要旨「日本の再生 地域の役割と文化芸術の力」です。戦後の日本は「司の理論」組織優先の縦割理論で、それぞれの組織で守らなくてはならないルールがありますが、その理論が優先されてしまうと、その組織は何のための組織か忘れてしまって、組織を守ることに汲々としてしまいます。ロータリーにおいても組織のルールに縛られ過ぎると、個々の能力、個性、立場がおろそかにされ、活動自体に制限が課せられてしまい、結局何のために組織を作っているのか、何のために参加しているのか、が分からなくなってしまわないでしょうか。近藤さんはこれらのような社会問題を解決するには、日本の伝統的な思想、文化、文化財に込められた、昔の人からのメッセージが重要と述べられています。日本の文化を作ってきたのは、それぞれの地域に、それぞれの特徴を持つ伝統、伝説、神話等、(先日小祭礼が行われましたが)、そのようなものであると言われていています。当クラブも約55年の伝統、文化、価値観を持った団体です。日本を元気にするため、社会のため、地域のために団結して活動していきたいと思えます。

◎ ニコニコボックス（平根クラブ奉仕2委員長）

共通テーマ

「19日地区大会の参加をお願いします。皆でジュディ・オングに会いに行きましょう。」18名

自由テーマ

「地区大会、例会出席率100%達成で

表彰されます。」大森君

今週計 19,000円

累計 1,184,000円

◎ 出席委員会報告（中郡委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
31名	23名(mu7)	1名	100.0%

前週訂正出席率 100.0%(メイクアップ21名)